

本場食品衛生検査所

理化学検査情報

Vol.43 2016 No.3
平成 28 年 9 月発行



今号の内容 平成 28 年 4 月～平成 28 年 6 月までに検査した

残留農薬検査結果

放射性物質検査結果

総水銀検査結果

PCB 検査結果

貝毒検査結果

抗菌性物質検査結果

横浜市健康福祉局中央卸売市場本場食品衛生検査所

TEL 045-441-1153

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/kensajo/>

1 残留農薬検査

平成 28 年 4 月から 6 月までの残留農薬検査は、国産農産物 43 検体（23 種）、輸入農産物 2 検体（2 種）合わせて 45 検体（24 種）について実施しました。農薬を検出した検体数は、国産農産物 18 検体（22 農薬）、輸入農産物 1 検体（1 農薬）でした。このうち群馬県産ホウレンソウから残留基準値を超過するブプロフェジン 0.02ppm（一律基準 0.01ppm 以下）が検出されたため、群馬県が回収命令を出しました。その他残留基準値を超えた検体はありませんでした。

農産物種類別検体数

農産物	検体数	検出検体数(違反数)	農産物	検体数	検出検体数(違反数)
1 キュウリ	6	4	14 カボチャ	1	
2 キャベツ	5		15 サツマイモ	1	
3 トマト	5	3	16 スイカ	1	1
4 チンゲンサイ	3		17 ダイコン	1	
5 イチゴ	2	2	18 タマネギ	1	
6 サニーレタス	2	2	19 トウガン	1	
7 レタス	2	1	20 ニンジン	1	
8 メロン	2	2	21 ネギ	1	1
9 レンコン	2		22 ハクサイ	1	1
10 アスパラガス	1		23 バナナ	1	
11 オレンジ	1	1	24 ホウレンソウ	1	1(1)
12 カブ類の根	1		25 リンゴ	1	
13 カブ類の葉	1			45	19

生産地別検体数

産地	検体数	検出検体数(違反数)	産地	検体数	検出検体数(違反数)
1 茨城県	10	3	9 埼玉県	1	1
2 神奈川県	9	4	10 山形県	1	
3 横浜市	5	1	11 青森県	1	
4 千葉県	5	2	12 栃木県	1	1
5 群馬県	3	2(1)	13 福島県	1	
6 長野県	3	2	14 エクアドル	1	
7 熊本県	2	1	15 メキシコ	1	1
8 静岡県	1	1		45	19

検査結果

収去品名	産地	収去日	収去部署	検査農薬（基準値）（ppm）
1 トマト	神奈川県	4/4	南部市場	プロシミドン 0.09(5 以下) ブプロフェジン 0.03(1 以下)
2 キュウリ	神奈川県	4/4	南部市場	クロチアニジン 0.02(2 以下)
3 ネギ	千葉県	4/4	南部市場	プロシミドン 0.13(5 以下)
4 ダイコン	神奈川県	4/4	南部市場	不検出
5 オレンジ	静岡県	4/4	南部市場	メチダチオン 0.1(5 以下) フェンプロパトリン 0.11(5 以下)
6 ホウレンソウ	群馬県	4/18	南部市場	フルフェノクスロン 0.02(10 以下) ブプロフェジン 0.02(*0.01 以下)
7 サニーレタス	茨城県	4/18	南部市場	クロチアニジン 0.02(20 以下) チアメトキサム 0.2(3 以下)
8 キュウリ	群馬県	4/18	南部市場	不検出
9 チンゲンサイ	茨城県	4/18	南部市場	不検出
10 キャベツ	神奈川県	4/18	南部市場	不検出
11 メロン	メキシコ	4/18	南部市場	イミダクロプリド 0.01(0.4 以下)
12 バナナ	エクアドル	4/18	南部市場	不検出
13 イチゴ	栃木県	5/9	南部市場	エトキサゾール 0.18(0.5 以下)
14 タマネギ	神奈川県	5/9	南部市場	不検出
15 キュウリ	埼玉県	5/9	南部市場	プロシミドン 0.04(5 以下)
16 サツマイモ	千葉県	5/9	南部市場	不検出
17 レタス	茨城県	5/9	南部市場	不検出
18 レンコン	茨城県	5/9	南部市場	不検出
19 キャベツ	神奈川県	5/9	南部市場	不検出
20 トマト	熊本県	5/10	南部市場	不検出
21 レンコン	茨城県	5/19	南部市場	不検出
22 アスパラガス	山形県	5/19	南部市場	不検出
23 チンゲンサイ	茨城県	5/19	南部市場	不検出
24 サニーレタス	群馬県	5/19	南部市場	ボスカリド 0.01(40 以下)
25 イチゴ	茨城県	5/19	南部市場	ミクロブタニル 0.1(1 以下)
26 キャベツ	茨城県	6/6	南部市場	不検出
27 ハクサイ	長野県	6/6	南部市場	ボスカリド 0.03(40 以下)
28 キュウリ	神奈川県	6/6	南部市場	メタラキシル及びメフェノキサム 0.02(1 以下)
29 トウガン	神奈川県	6/6	南部市場	不検出
30 トマト	神奈川県	6/6	南部市場	ボスカリド 0.11(5 以下)
31 トマト	熊本県	6/13	南区	ボスカリド 0.03(5 以下)

収去品名	産地	収去日	収去部署	検査農薬（基準値）（ppm）
32 キャベツ	千葉県	6/13	南区	不検出
33 カブの根	横浜市	6/13	青葉区	不検出
34 カブの葉	横浜市	6/13	青葉区	不検出
35 トマト	横浜市	6/13	青葉区	不検出
36 キュウリ	横浜市	6/13	青葉区	クロチアニジン 0.04(2 以下)
37 キャベツ	横浜市	6/13	青葉区	不検出
38 リンゴ	青森県	6/13	本場市場	不検出
39 ズッキーニ	長野県	6/20	本場市場	不検出
40 キュウリ	福島県	6/20	本場市場	不検出
41 レタス	長野県	6/20	本場市場	トルクロホスメチル 0.01(2.0 以下)
42 ニンジン	千葉県	6/20	本場市場	不検出
43 チンゲンサイ	茨城県	6/20	本場市場	不検出
44 メロン	茨城県	6/20	本場市場	プロシミドン 0.02(3 以下)
45 スイカ	千葉県	6/20	本場市場	プロシミドン 0.02(3 以下)

検出した農薬について

農薬名	種類	特徴
イミダクロプリド	クロロニコチル系殺虫剤	1985 年に日本特殊農薬製造株式会社(現:バイエルクロップサイエンス株式会社)により開発されたクロロニコチル系殺虫剤であり、作用機構はニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である
エトキサゾール	オキサゾリン環を有する殺虫剤(殺ダニ剤)	八洲化学工業株式会社(現:協友アグリ株式会社)により開発されたオキサゾリン環を有する殺虫剤(殺ダニ剤)である。作用機構はキチン合成の阻害であり、ハダニ類の卵に対する孵化阻止作用及び幼若虫に対する脱皮阻害作用を有する
クロチアニジン	ネオニコチノイド系化合物の殺虫剤	作用機構は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。クロチアニジンはクロチアニジンという農薬でもあり、チアメトキサムの代謝物でもあります。そして、基準値にはチアメトキサム由来のクロチアニジン残留を含むとなっています
チアメトキサム	ネオニコチノイド系殺虫剤	作用部位は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体である。アブラムシ類、コナジラミ類、スリップス類などの吸汁性害虫のみならず、ハモグリバエ類およびコナガ等の鱗翅目に対する効果を含め幅広い殺虫活性を持っており、広い範囲の初期害虫の予防防除が可能です。
トルクロホスメチル	有機リン系農薬 殺菌剤	商品名:グランサー リゾレックス
フェンプロパトリン	ピレスロイド系農薬	ダニ駆除剤・殺虫剤
ブプロフェジン	チアジアジン環を有する殺虫剤	1977 年に日本農薬株式会社により開発されたチアジアジン環を有する殺虫剤である。作用機構は脱皮異常による殺幼虫作用及び産下卵の不孵化である。
フルフェノクスロン	ベンゾフェニル尿素系殺虫剤	昆虫の体内に取り込まれることにより、キチン質の合成が阻害されることで、幼虫の脱皮時に不完全な脱皮を促すことにより作用すると考えられている。商品名:カスケード

農薬名	種類	特徴
プロシミドン	ジカルボキシイミド系殺菌剤	昭和56年(1981年)国内上市され、ウリ類や豆類の菌核病や灰色かび病の特効薬として使用されてきた。商品名:スミレックス
ボスカリド	ニコチン酸アミド系の殺菌剤	日本では2005年(平成17年)に果樹、野菜、ウリ類などの灰色かび病、菌核病の特効薬として登録された。果樹、野菜などの灰色かび病、菌核病の発生初期から優れた効果を示す。しかも比較的低温でも孢子発芽を阻害する。病斑が発生する前の早い時期の散布が有効といわれる。ボスカリドは葉内に浸透移行するので、散布後長期間効力が続く。
マイクロブタニル	ヘテロサイクリック系・有機塩素系	殺菌剤 もも・ぶどう(灰星病)、なし・りんご(黒星病、赤星病)、きゅうり・なす・ピーマン・いちご・メロン(うどんこ病)、きく・ばら(うどんこ病)等果樹や野菜のうどんこ病、さび病などに適用される
メタラキシル	アシルアラニン誘導体-殺菌剤	1973年にスイスのチバガイギー社によって開発された殺菌剤(アシルアラニン誘導体)であり、作用機構は、菌体内におけるウリジンのRNAへの取り込み、あるいはRNA、DNA及び脂質の合成阻害による病原菌の菌糸伸長及び孢子形成の阻害である。
メチダチオン	有機りん系農薬 殺虫剤	有機りん系の浸透性薬剤で野菜のアブラムシ、コナジラミ、果樹や茶、花卉のカイガラムシに適用される 別名:DMTP 商品名:スプラサイド

2 放射性物質検査

平成 28 年 4 月から 6 月までの放射能検査は、水産物 44 検体、農産物 11 検体、福祉保健センター等からの依頼検査 5 検体、合わせて 60 検体について実施しました。このうち放射性物質を検出した検体数は 2 検体でしたが、基準値（セシウム-134 とセシウム-137 の合計：乳児用食品 50Bq/kg、飲料水 10Bq/kg、牛乳 50Bq/kg、一般食品 100Bq/kg）を超えた検体はありませんでした。

(1) 水産物

魚種別検体数

検体名	検体数
1 アカカマス	1
2 ウスメバル	1
3 カツオ	3
4 ギンザケ	2
5 キンメダイ	1
6 サクラマス	3
7 サワラ	1
8 シログチ	1
9 ババガレイ	3
10 ヒラマサ	2
11 ヒラメ	4

産地別検体数

検体名	検体数
12 ビンナガマグロ(フィレ)	3
13 ブリ(イナダ)	3
14 ホウボウ	1
15 マイワシ	1
16 マカジキ	1
17 マコガレイ	1
18 マダイ	3
19 ミズタコ	4
20 メカジキフィレ	4
21 ヤリイカ	1
22 計	44

都道府県	検体数
1 青森県	17
2 宮城県	12
3 千葉県	6
4 岩手県	5
5 神奈川県	2
6 北海道	2
計	44

検査結果

検体名	産地		収去日	結果(Bq/kg)		
	都道府県	漁獲水域		セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1 ウスメバル	青森県	青森県沖	4/5	<0.738	<0.783	検出限界未満
2 サクラマス	青森県	青森県沖	4/5	<0.615	<0.928	検出限界未満
3 ヒラメ	青森県	青森県沖	4/5	<0.690	<0.830	検出限界未満
4 メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	4/5	<0.639	<0.866	検出限界未満
5 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	4/14	<0.720	<0.856	検出限界未満
6 ババガレイ	宮城県	宮城県沖	4/14	<0.608	<0.832	検出限界未満
7 ビンナガマグロ(フィレ)	千葉県	千葉県沖	4/14	<0.595	<0.858	検出限界未満
8 ホウボウ	千葉県	千葉県沖	4/14	<0.839	1.01	1.0
9 ババガレイ	青森県	青森県沖	4/21	<0.760	<0.869	検出限界未満
10 ヒラメ	青森県	青森県沖	4/21	<0.700	<0.641	検出限界未満
11 ミズダコ(ムキタコ)	青森県	青森県沖	4/21	<0.759	<0.634	検出限界未満
12 メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	4/21	<0.865	<0.706	検出限界未満

検体名	産地		収去日	結果 (Bq/kg)		
	都道府県	漁獲水域		セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
13 ギンザケ(養殖)	宮城県	宮城県沖	4/26	<0.870	<0.748	検出限界未満
14 サクラマス	北海道	北海道沖	4/26	<0.651	<0.910	検出限界未満
15 シログチ	千葉県	千葉県沖	4/26	<0.841	1.03	1.0
16 マダイ	青森県	青森県沖	5/10	<0.668	<0.783	検出限界未満
17 ミズダコ(ムキタコ)	青森県	青森県沖	5/10	<0.624	<0.704	検出限界未満
18 メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	5/10	<0.733	<0.727	検出限界未満
19 ギンザケ(養殖)	宮城県	宮城県沖	5/13	<0.596	<0.721	検出限界未満
20 ビンナガマグロ(フィレ)	千葉県	千葉県沖	5/13	<0.721	<0.806	検出限界未満
21 ブリ(イナダ)	青森県	青森県沖	5/13	<0.748	<0.914	検出限界未満
22 ヤリイカ	青森県	青森県沖	5/13	<0.851	<0.939	検出限界未満
23 カツオ	千葉県	千葉県沖	5/18	<0.812	<0.891	検出限界未満
24 サワラ	青森県	青森県沖	5/18	<0.677	<0.726	検出限界未満
25 メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	5/18	<0.639	<0.857	検出限界未満
26 ヒラマサ	岩手県	岩手県沖	5/24	<0.500	<0.760	検出限界未満
27 マイワシ	岩手県	岩手県沖	5/24	<0.758	<0.704	検出限界未満
28 マカジキ	宮城県	宮城県沖	5/24	<0.655	<0.764	検出限界未満
29 マダイ	岩手県	岩手県沖	5/24	<0.700	<0.829	検出限界未満
30 アカカマス	神奈川県	神奈川県	6/2	<0.698	<0.814	検出限界未満
31 ヒラマサ	岩手県	岩手県沖	6/2	<0.850	<0.812	検出限界未満
32 ブリ(イナダ)	神奈川県	神奈川県	6/2	<0.632	<0.922	検出限界未満
33 マダイ	岩手県	岩手県沖	6/2	<0.785	<0.904	検出限界未満
34 ヒラメ	北海道	北海道沖	6/7	<0.800	<0.802	検出限界未満
35 ブリ(イナダ)	青森県	青森県沖	6/7	<0.717	<0.923	検出限界未満
36 マコガレイ	青森県	青森県沖	6/7	<0.674	<0.921	検出限界未満
37 ミズダコ(ムキタコ)	青森県	青森県沖	6/7	<0.554	<0.814	検出限界未満
38 カツオたたき	宮城県	宮城県沖	6/10	<0.712	<0.705	検出限界未満
39 サクラマス	宮城県	宮城県沖	6/10	<0.801	<0.855	検出限界未満
40 ビンナガマグロ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	6/10	<0.748	<0.889	検出限界未満
41 カツオ	宮城県	宮城県沖	6/17	<0.812	<0.617	検出限界未満
42 ハバガレイ	青森県	青森県沖	6/17	<0.694	<0.785	検出限界未満
43 ヒラメ	青森県	青森県沖	6/17	<0.783	<0.818	検出限界未満
44 ミズダコ(ムキタコ)	青森県	青森県沖	6/17	<0.749	<0.879	検出限界未満

(2) 農産物

農産物の種類による検体数

検体名	検体数
1 イチゴ	1
2 キャベツ	1
3 キュウリ	3
4 サツマイモ	1
5 スナップエンドウ	1
6 チンゲンサイ	1
7 ニラ	1
8 ネギ	1
9 ブロccoli	1
計	11

生産地別の検体数

産地	検体数
1 茨城県	4
2 岩手県	2
3 埼玉県	2
4 栃木県	1
5 福島県	2
計	11

検査結果

検体名	産地	収去日	結果(Bq/kg)		
			セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1 キュウリ	埼玉県	4/8	< 0.650	< 0.939	検出限界未満
2 イチゴ	栃木県	4/8	< 0.683	< 0.841	検出限界未満
3 ブロccoli	埼玉県	4/8	< 0.851	< 0.835	検出限界未満
4 サツマイモ	茨城県	4/8	< 0.690	< 0.901	検出限界未満
5 キュウリ	福島県	5/31	< 0.691	< 0.818	検出限界未満
6 チンゲンサイ	茨城県	5/31	< 0.849	< 0.845	検出限界未満
7 ネギ	茨城県	5/31	< 0.793	< 0.699	検出限界未満
8 スナップエンドウ	福島県	5/31	< 0.681	< 0.825	検出限界未満
9 キュウリ	岩手県	6/29	< 0.718	< 0.712	検出限界未満
10 キャベツ	岩手県	6/29	< 0.725	< 0.748	検出限界未満
11 ニラ	茨城県	6/29	< 0.873	< 0.859	検出限界未満

(3) 福祉保健センター等からの依頼検査

品目	産地	食品分類	収去部署	買取日	結果(Bq/kg)		
					セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1 調製粉乳	-	乳児用食品	都筑区	6/27	< 1.54	< 1.52	検出限界未満
2 さつまいも煮	-	乳児用食品	都筑区	6/27	< 2.59	< 2.28	検出限界未満
3 牛乳	神奈川県	牛乳	都筑区	6/27	<0.724	<0.734	検出限界未満
4 乳飲料	-	牛乳	都筑区	6/27	<0.760	<0.735	検出限界未満
5 米(精米)	茨城県	一般食品	都筑区	6/27	<0.825	<0.772	検出限界未満

3 総水銀検査

平成 28 年 4 月から 6 月までの魚介類の総水銀検査は、15 検体（13 魚種）について実施し、暫定的規制値（0.4ppm）を超えた検体はありませんでした。

検査結果

収去品名	産地	収去日	検査結果(検出限界)(ppm)
1 ブリ(イナダ)	神奈川県	4/11	0.09(0.01)
2 アカメバル	新潟県	4/11	0.04(0.01)
3 クロダイ	愛知県	4/11	0.21(0.01)
4 クロガレイ	北海道	4/11	0.01(0.01)
5 サワラ	富山県	4/11	0.02(0.01)
6 ヒラメ	三重県	5/30	0.17(0.01)
7 マダイ	三重県	5/30	0.17(0.01)
8 シマアジ	三重県	5/30	0.2(0.01)
9 マダイ	香川県	5/30	0.29(0.01)
10 ブリ	鹿児島県	5/30	0.14(0.01)
11 ウスメバル	青森県	6/14	0.04(0.01)
12 ヒラマサ	宮城県	6/14	0.19(0.01)
13 マアジ	宮城県	6/14	0.06(0.01)
14 アカカマス	神奈川県	6/14	0.05(0.01)
15 マアジ	島根県	6/14	0.02(0.01)

4 PCB 検査

平成 28 年 4 月から 6 月までの魚介類の PCB 検査は、5 検体（4 魚種）について実施しました。測定は衛生研究所にて実施し、暫定的規制値（3ppm）を超えた検体はありませんでした。

検査結果

収去品名	産地	収去日	検査結果(検出限界)(ppm)
1 ウスメバル	青森県	6/14	不検出(0.01)
2 ヒラマサ	宮城県	6/14	不検出(0.01)
3 マアジ	宮城県	6/14	不検出(0.01)
4 アカカマス	神奈川県	6/14	0.03(0.01)
5 マアジ	島根県	6/14	不検出(0.01)

5 貝毒検査

平成 28 年 4 月から 6 月までの貝毒検査は、下痢性、麻痺性ともに国産 10 検体、輸入 5 検体、合わせて 15 検体（4 種）について実施しました。下痢性を機器分析（LC/MS/MS）法、麻痺性をマウス法により検査し、規制値（下痢性貝毒 0.16mg オカダ酸当量/kg 以下、麻痺性貝毒 4MU/g 以下）を超えた検体はありませんでした。

なお、下痢性貝毒について、従来マウス法による検査を行ってきましたが、平成 28 年 4 月から LC/MS/MS による機器分析法に変わりました。

検査結果

品名	産地	収去日	下痢性貝毒(検出限界) (mg オカダ酸当量/kg)	麻痺性貝毒(検出限界) (MU/g)
1 アサリ	横浜市	4/26	0.01 未満(0.01)	1.75 未満(1.75)
2 ハマグリ	中国	4/27	0.01 未満(0.01)	1.75 未満(1.75)
3 ホタテガイ	北海道	4/27	0.01 未満(0.01)	1.75 未満(1.75)
4 ホタテガイ	北海道	4/27	0.01 未満(0.01)	1.75 未満(1.75)
5 アカガイ	中国	4/27	0.01 未満(0.01)	1.75 未満(1.75)
6 アサリ	横浜市	5/25	0.02 (0.01)	1.75 未満(1.75)
7 ホタテガイ	岩手県	5/26	0.01 未満(0.01)	1.75 未満(1.75)
8 アカガイ	中国	5/26	0.01 未満(0.01)	1.75 未満(1.75)
9 ハマグリ	中国	5/26	0.01 未満(0.01)	1.75 未満(1.75)
10 ホタテガイ	北海道	5/26	0.01 未満(0.01)	1.75 未満(1.75)
11 アサリ	横浜市	6/22	0.06 (0.01)	1.75 未満(1.75)
12 ホタテガイ	岩手県	6/23	0.08 (0.01)	1.75 未満(1.75)
13 アカガイ	中国	6/23	0.01 未満(0.01)	1.75 未満(1.75)
14 ハマグリ	三重県	6/23	0.01 未満(0.01)	1.75 未満(1.75)
15 ホタテガイ	岩手県	6/23	0.15 (0.01)	1.75 未満(1.75)

6 抗菌性物質検査

平成 28 年度の抗菌性物質検査は、養殖魚 5 検体について実施し、抗菌性物質を検出した検体はありませんでした。

検査結果

収去品名	産地等	収去日時	検査結果
1 ヒラメ	三重県	5/30	不検出
2 マダイ	三重県	5/30	不検出
3 シマアジ	三重県	5/30	不検出
4 マダイ	香川県	5/30	不検出
5 ブリ	鹿児島県	5/30	不検出

残留農薬検査項目

	農薬名		農薬名		農薬名		農薬名		農薬名
1	2-(1-ナフチル)アセタミド	56	キナロホス	111	ジメトン-S-メチル	166	ピリダフェンチオン	221	プロバニル
2	4_CPA	57	キノキソフェン	112	ジメベピラート	167	ピリフェノックス	222	プロバホス
3	BHC	58	キノクラミン	113	シラフルオフェン	168	ピリフタリド	223	プロバルギット
4	DDT	59	キントゼン	114	スピノサド	169	ピリプチカルブ	224	プロビザミド
5	EPN	60	クミルロン	115	スピロキサミン	170	ピリプロキシフェン	225	プロビドロジャスモン
6	MCPB	61	クレソキシムメチル	116	スルフェントラゾン	171	ピリミカーブ	226	プロフェノホス
7	TCMTB	62	クロプリネート	117	ターバシル	172	ピリミノバックメチル	227	プロボキスル
8	XMC	63	クロチアエジジン	118	ダイアジノン	173	ピリミホスメチル	228	プロマシル
9	アイオキシニル	64	クロフェンゾン	119	ダイムロン	174	ピリメタニル	229	プロマトリン
10	アクリナトリン	65	クロブロップ	120	チアクロプリド	175	ピロキロン	230	プロモキシニル
11	アザコナゾール	66	クロマゾン	121	チアベンダゾール	176	ピンクロプリン	231	プロモプロピレート
12	アンフルオルフェン	67	クロマフェノジド	122	チアメキサム	177	フィプロニル	232	プロモホスエチル
13	アジンホスメチル	68	クロブロップ	123	チオベンカルブ	178	フェナミホス	233	プロモホスメチル
14	アセトクロール	69	クロランスラムメチル	124	チオメトン	179	フェナリモル	234	フロラスラム
15	アゾキシストロビン	70	クロリダゾン	125	チフルザミド	180	フェニトロチオン	235	ヘキサコナゾール
16	アトラジン	71	クロリムロンエチル	126	テクナゼン	181	フェノキサニル	236	ヘキサジノン
17	アニコホス	72	クロルエトキシホス	127	テトラクロルピリンホス	182	フェノキシカルブ	237	ヘキサフルムロン
18	アマトリン	73	クロルタールジメチル	128	テトラコナゾール	183	フェノチオカルブ	238	ヘキシチアゾクス
19	アラクロー	74	クロルピリホス	129	テトラジホソ	184	フェノトリン	239	ペナラキシル
20	アラマイト	75	クロルピリホスメチル	130	テニルクロール	185	フェノブカルブ	240	ペノキサコール
21	イサゾホス	76	クロルフェナビル	131	テブコナゾール	186	フェンアミドン	241	ペノキススラム
22	イソキサチオン	77	クロルプロファム	132	テブチウロン	187	フェンクロルホス	242	ペルタン
23	イソキサチオンオキソソ	78	クロクサロン	133	テブフェノジド	188	フェントエート	243	ペンシクロン
24	イソフェンホス	79	クロネブ	134	テブフェンピラド	189	フェンブコナゾール	244	ペンシルフロメチル
25	イソプロカルブ	80	クロペンジレート	135	テフルトリン	190	フェンブプロバトリン	245	ペンソフェナップ
26	イソプロチオラン	81	シアナジン	136	デルタメトリン及びトラロメトリン	191	フェンブプロビモルフ	246	ペンダイオカルブ
27	イブロジオン	82	シアノホス	137	テルブトリン	192	フェンヘキサミド	247	ペンディメタリン
28	イブロバリカルブ	83	ジウロン	138	テルブホス	193	フサライド	248	ペンフルラリン
29	イブペンホス	84	シクラニド	139	トリアレート	194	ブタクロール	249	ペンフレセート
30	イマザリル	85	シクロエート	140	トリクロビル	195	ブタミホス	250	ボスカリド
31	イミダクロプリド	86	ジクロスラム	141	トリシクラゾール	196	ブピリメート	251	ホスマット
32	イメコナゾール	87	シクロルファムロン	142	トリチコナゾール	197	ブプロフェジン	252	ホメサフェン
33	インドキサカルブ	88	ジクロトホス	143	トリデモルフ	198	フラザスルフロソ	253	ホルクロルフェニユロン
34	エスプロカルブ	89	ジクロフェンチオン	144	トリブホス	199	フラムブロップメチル	254	ホルモチオン
35	エタメツルフロメチル	90	ジクロホップメチル	145	トリファムロン	200	フラメビル	255	ホレート
36	エタルフルラリン	91	ジクロメジン	146	トリフルラリン	201	フルアクリリム	256	マラチオン
37	エチオフェンカルブ	92	ジクロラン	147	トリプロキシストロビン	202	フルキンコナゾール	257	ミクロブタニル
38	エチオン	93	ジクロブロップ	148	トルクロホスメチル	203	フルジオキソニル	258	メカルバム
39	エトキサゾール	94	ジクロロペンゾフェノン	149	ナフタラム	204	フルシラゾール	259	メソスルフロメチル
40	エトキシスルフロソ	95	ジスルホトン	150	ナフロアニド	205	フルトラニル	260	メタベンズチアズロン
41	エトフェンブロックス	96	シニドンエチル	151	ナフロバミド	206	フルトリアホール	261	メタラキシル及びメフェノキササム
42	エトフメセート	97	シハロホップブチル	152	ニトロタールイソプロビル	207	フルバリネート	262	メチダチオン
43	エトプロホス	98	ジフェナミド	153	バクプロトラゾール	208	フルフェナセット	263	メキシクロール
44	エトリムホス	99	シフルフェナミド	154	バラチオン	209	フルフェノクスロン	264	メトキシフェノジド
45	エンドスルファン	100	ジフルフェニカン	155	バラチオンメチル	210	フルフェンビルエチル	265	メスラム
46	エンドリン	101	ジフルベンズロン	156	ハロキシホップ	211	フルミオキサジン	266	メトブレソ
47	オキサジアゾン	102	シプロジニル	157	ハロスルフロメチル	212	フルミクロラックベンチル	267	メトミノストロビン
48	オキサジキシル	103	シメコナゾール	158	ピコリナフェン	213	フルメツラム	268	メトラクロール
49	オキサジクロメホソ	104	ジメタメトリン	159	ピフェノックス	214	フルリドン	269	メビンホス
50	オキシフルオルフェン	105	ジメチペン	160	ピフェントリン	215	プレチラクロール	270	メフェンビルジエチル
51	オリザリン	106	ジメチリモール	161	ピベロホス	216	プロシミドン	271	モノクロトホス
52	カズサホス	107	ジメテナミド	162	ピラクロストロビン	217	プロチオホス	272	モノリニユロン
53	カルバリル	108	ジメトエート	163	ピラゾスルフロメチル	218	プロバキサホップ	273	リニユロン
54	カルフェントラゾンエチル	109	ジメトモルフ	164	ピラゾホス	219	プロバクロー	274	リンデン
55	カルプロバミド	110	シメトリン	165	ピラフルフェンエチル	220	プロバジン	275	ルフエスロン

※農作物によって検査項目は異なります。

LCMS/MSによる抗菌性物質検査項目

抗生物質検査項目

	薬品名		薬品名		薬品名
1	テトラサイクリン	2	オキシテトラサイクリン	3	クロルテトラサイクリン

合成抗菌剤、内寄生虫用剤検査項目

	薬品名		薬品名		薬品名
1	クロピドール	20	モランテル	39	スルファメキサゾール
2	クロルスロン	21	マルボフロキサシン	40	スルファメキシピリダジン
3	ダノフロキサシン	22	ナリジクス酸	41	スルファジメトキシ
4	デキサメタゾン	23	ナイカルバジン	42	スルファメキシジアジン
5	ジアベリジン	24	オフロキサシン	43	スルファモノメトキシ
6	ジクラズリル	25	オルビフロキサシン	44	スルファニトラン
7	ジシクラニル	26	オルメトプリム	45	スルファピリジン
8	ジフロキサシン	27	オキシリニック酸	46	スルファキノキサリン
9	エンロフロキサシン *1	28	ピロミド酸	47	スルファチアゾール
10	エリスロマイシン	29	ピランテル	48	スルファトロキサゾール
11	エトバベート	30	ピリメタミン	49	スルフィソゾール
12	ファムフル	31	サラフロキサシン	50	チアベンダゾール *3
13	フェノブカルブ	32	スピラマイシン *2	51	チアンフェニコール
14	フロルフェニコール	33	スルファプロモメタジン	52	チアムリン
15	フルベンダゾール	34	スルファセタミド	53	トリメプリム
16	フルメキン	35	スルファジアジン	54	タイロシン
17	レバミゾール	36	スルファジミジン	55	キシラジン
18	リンコマイシン	37	スルファエトキシピリダジン		
19	メベンダゾール	38	スルファメラジン		

検査項目は検体により異なります

*1 エンフロキサシン及びその代謝物であるシプロフロキサシンの和

*2 スピラマイシン I 及びネオスピラマイシン I の和

*3 畜水産物:チアベンダゾール及び5-ヒドロキシチアベンダゾールの和 その他の食品:チアベンダゾールのみ